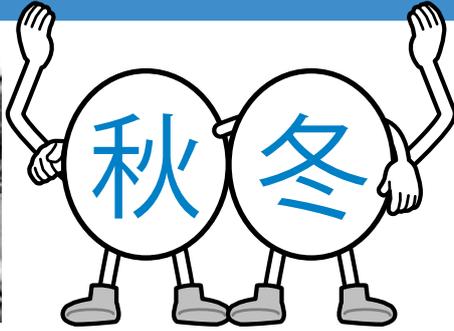


# 秋も冬も両方使える公園！！



## 落ち葉を使った腐葉土作り

秋に落ち葉を集め、翌年の春、夏、秋に落ち葉をかき混ぜると、その次の春には腐葉土が完成します。出来上がった腐葉土は公園の花壇に入れたり、作業に参加した町内会の方が各自で使います。

落ち葉をごみとして処分せず、資源として再利用している取り組みです。

## 公園を雪置き場として活用

札幌市では公園への雪の搬入を基本的に禁止していましたが、平成18年度から除雪に関する市民懇談会を開催し、町内会と市で覚書を交わして、一定のルールの下で公園を地域の雪置き場として使えることとしました。

南区においても、昨年度は64公園が雪置き場として活用されました。

## 一使ってみませんか？

南区では一年を通して公園を活用する取り組みを進めています。それぞれ主な利用条件を紹介し（詳しくはお問い合わせください）。

### 公園で腐葉土を作りたい！



▲完成した腐葉土を袋詰めする様子

#### ○利用できる公園は？

比較的小さな公園でも、腐葉土を作るためのスペースがある公園なら利用できます。

#### ○利用を考えたときは？

公園で腐葉土を作りたいとお考えの町内会がありましたら、南区土木センターまでお問い合わせください。

また、町内会ではなく、数人のグループで腐葉土を作りたい場合も、お気軽にお問い合わせください。

### 公園を雪置き場にしたい！



▲除雪に関する市民懇談会の様子

#### ○利用できる公園は？

雪を置くスペースがあれば、一部の公園を除き、利用できます。

#### ○利用するためには？

ルールを順守する覚書を、町内会と市が取り交わすことが必要になります。

#### ○利用を考えたときは？

公園を雪置き場として利用したいとお考えの町内会は、10月末までに南区土木センターへお問い合わせください。

【この特集に関する問い合わせ先】

南区土木部維持管理課（南区土木センター）

所在地/南区南31条西8丁目 ☎581-3811

